フットボールフェスティバル

2021 いわて in かまいし

写真館

****

日　時：　2021 年　4月　２５日（日）
＜U-6/U-８　午前の部＞　９：３０～１２：００（受付９：００～）
＜U-10　　午後の部＞　１３：３０～１６：００（受付１２：３０～）
会　場：　釜石鵜住居復興スタジアム
主　催：　(一社)岩手県ラグビーフットボール協会、（公社）岩手県サッカー協会
協　力：　釜石シーウェイブス、いわてグルージャ盛岡
後　援：　釜石市／釜石市体育協会

内　容：　勝敗・結果は記録しません。参加する子供たち全員が楽しむことを優先します。
◇ラグビーとサッカーの要素を交えたトレーニングおよびゲーム
Ａ（ラグビー）Ｂ（サッカー）Ｃ（ラグビー）Ｄ（サッカー）
トレーニング（６分～８分程度）とゲーム（６分～８分程度）を１セッション×４回
コート移動表に沿って活動、参加者を８グループにビブス色分け

参加者：　７９名
U-６：２６名【男：２２名、女：４名】/ U-８：２２名【男：１８名、女：４名】
U-１０：３１名　【男：３０名、女：１名】

◇午前の部（U-6／U-8）◇

＜開会式の様子＞

一般社団法人ラグビーフットボール協会　白根敬介会長あいさつ（左）
公益社団法人岩手県サッカー協会　森亮専務理事あいさつ（右）

＜受付時の感染予防対策の様子＞

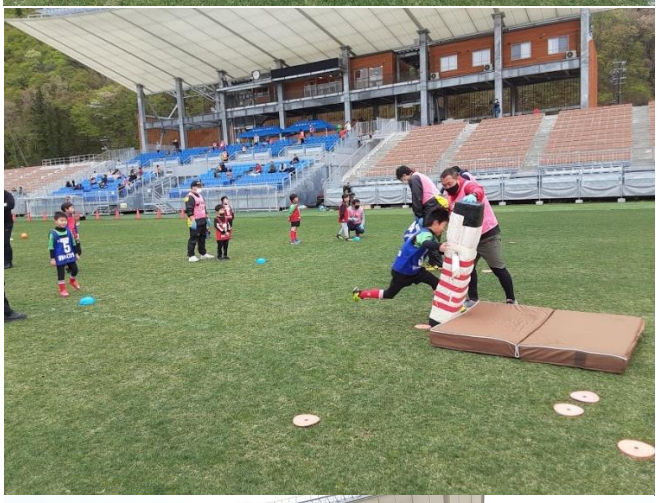
＜スペシャルゲスト＞

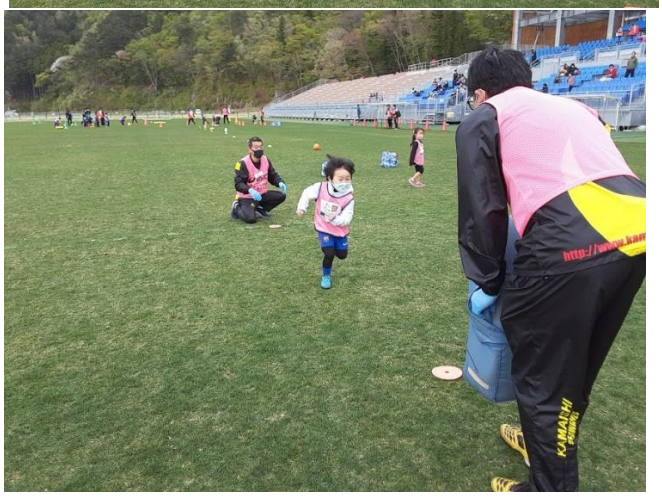
釜石シーウェイブス選手・コーチのみなさん
左から　マヘ・トゥビさん（主務）、畠山克己 選手、伊藤大輝 選手、王野尚希 選手、鈴木亮大郎さん（アカデミーヘッドコーチ）

いわてグルージャ盛岡選手のみなさんとマスコット「キヅール」
午前の部参加　左から 佐々木祐太 選手、オタボー・ケネス 選手、栗島健太 選手、田平起也 選手（左写真）
午後の部参加　左から 山川廉 選手、武者大夢 選手、松山健太 選手（右写真）

＜スペシャルゲスト　テクニック披露の様子＞

＜ラグビーコート活動の様子＞





＜サッカーコート活動の様子＞

◇午後の部（U－10）◇

＜ラグビーコート活動の様子＞

＜サッカーコート活動の様子＞

●参加者・保護者から寄せられた主な意見・感想

- 親子共々とても楽しく参加させていただきました。U6 の子どもには開会式、プログラムが少し長めだったかなぁとは思いましたが、はじめましてのスタッフやお友だちとも楽しく参加できたこと、ラグビー、サッカーに親しみを持てたこと、親としてとてもうれしかったです。子どもはラグビーのタックルが１番楽しかったそうです。安心安全に楽しく参加できるよう、いろいろな面で配慮していただきありがとうございました。また、機会があればぜひ参加させていただきたいです。（U-6 参加保護者）
- ラグビーの体験が面白かったと本人は言っていました。サッカーはゴールにボールを入れるということは理解しているのですがドリブルでゴールというのがいまいち理解できていないようでした。練習は仕方ないとしても試合は単純な方がわかりやすいのかなと思います。（U-6 ジンリント君の保護者）

・開会式はもう少し短い方が良いと思います。子供の能力に合わせてレベル別の練習会などがあれば、参加したいと思います。ラグビーと一緒に出来た事はとても良かったです。子供のメンタル面(初見の子が多く、馴染むのに時間がかかる)で簡単なレクを取り入れると、より一層楽しめたと思います。(U-8　たなかしずくさんの保護者)
・初めての参加でしたが、子供達が終わってから何度も楽しかったと話していました！コロナで思いっきり遊ぶということが難しいことが続いていたので、本当に良い機会でした。あと、トイレが近い子供達に小まめに声をかけていただき、ありがとうございました。(U-6 ウチムラエイスケ君、ソウスケ君の保護者)
・息子はとても楽しかったようです、思い切り身体を動かす機会もないので、参加してよかったです！ラグビーをやるか？サッカーをやるか？悩んでるところなのでちょうどいい機会になりました！(U-8 スミヒサ　ユウト君の保護者)
・コロナ禍の中、子どもたちが思いっきり体を動かして、とても生き生きしていました。ラグビーとサッカーが両方できるというのも良かったです。これからも、子どもたちがスポーツを通して健やかに成長できるように、今日のようなイベントをたくさん企画していただきたいです。ありがとうございました。(U-10　参加保護者)
・スポーツの取り掛かりとしてすごくよかった。(U-8 三浦光織さん陽菜さんの保護者)
・この様なイベントを開催して頂き本当にありがとうございました。沢山の方々が、子供達のために準備運営にご協力いただき本当に感謝しています。子供達が楽しんでる姿を見ることができて私自身もとても楽しめました。また是非定期的に開催いただければありがたいと思いました。本当にありがとうございました。(U-6 タカギリュウノスケくんの保護者)

●スペシャルゲストのコメント

釜石シーウェイブス　伊藤　大輝　選手

この度はイベント参加の機会を頂きまして、ありがとうございました。この１年間コロナの影響もあり、地域の皆さんと触れ合う機会が少なかったので、とてもうれしかったです。今回は初めてサッカーとのコラボでしたので、指導方法や子供たちの盛り上げ方も勉強になりました。なによりも参加してくれた子供たちの笑顔が印象的でした。ご準備頂いたそれぞれの協会の皆様にも感謝申し上げます。またグラウンドでお会いししましょう。

午前の部　参加：いわてグルージャ盛岡　栗島　健太　選手（MF）

今回このようなイベントに参加させていただき、ありがとうございました。
子どもたちが笑顔でボールを追いかける無邪気な姿に僕自身、たくさんの元気を貰いました。
このイベントを機に、サッカーの魅力が伝わり、好きになってくれていたら幸いです。そして、いつかどこかでまた、みんなとサッカーができる日を楽しみにしています。
また、このイベントを開催するにあたり、ご尽力していただいた皆様には、心より感謝申し上げます。本日は素晴らしい機会をありがとうございました。

午後の部　参加：いわてグルージャ盛岡　山川　廉　選手（FW）

本日はありがとうございました。サッカーとラグビーの２つの競技スポーツに触れ、子供達にも楽しんでもらえたと思います。スポーツの語源は〝遊び〟であり、何より楽しむことが大切です。　好きこそものの上手なれ　という言葉があるように、楽しいに勝るものはありません。これからも、運動やスポーツを積極的に行い、身体を動かし元気に育っていってほしいと思います。その中でサッカーを選んでくれると僕も大変嬉しいです。岩手県のスポーツの発展に貢献していきたいと改めて感じることができた僕自身にとっても良い機会となりました。ありがとうございました。

●運営スタッフ代表コメント

釜石シーウェイブス ジュニア 指導員　佐々木　忠平

普段ラグビーの指導者として子ども達に触れ合っている環境にありますが、今回は、ラグビーだけでなくサッカーも同じグランドで、そして、どちらかを選ぶのでなくどちらも経験すると言った内容のイベントで、普段の練習時や試合の時などに見せる表情とはまた別の楽しんでいる姿を見ることができ、このイベントに参加できたことを嬉しく思っております。

普段ラグビーをしている子ども、サッカーをしている子ども、なかなか両方をしている子どもは少ないかと思いますが、サッカーとラグビーを同時に体験できるイベントを通じて、まだ小さな子ども達の可能性や、夢が大きく広がったのではないかと感じました。

指導する立場の私としても、サッカーのメニューは非常に参考になるものが多く、ラグビーにも取り入れる事によりより子ども達の成長に繋げられると思いました。

是非、またこのようなイベントを開催していただき参加していきたいと思いました。

ラグビーコート担当　指導スタッフ
（一社）岩手県ラグビーフットボール協会　普及育成委員　斎藤貴光

「この度はフットボールフェスティバルにご参加頂き、誠にありがとうございました。
フットボールという共通点はあるものの、サッカーとラグビーの垣根を越えて、同じフィールドでこのイベントを開催できたことは大変有意義な事であり、それぞれの競技における魅力や醍醐味を充分に感じて頂けた事と思います。

ご参加されたお子様達には、是非ともサッカーやラグビーに取り組んでもらい、チームスポーツを通じて人間としての成長に繋げて頂ければ幸いと存じます。またどこかのグラウンドで会える事を期待しております。」

受付担当
（公社）岩手県サッカー協会　常務理事　藤尾天右

フェスティバル当日はちょっと寒い気候でしたが、参加者の子供たちは元気にグランドを駆けまわっていました。
サッカー＆ラグビーを交互にとういあまり体験しないことを、しかもトップクラスの選手も交えて学ぶことができ貴重な経験をすることができたかと思っております。主催者・指導者も交流やお互いの指導方法を学び、今後に生かしていくことが期待されます。

サッカーコート担当　指導スタッフ　新沼真介

今年度初めてのフェスティバルは全国でも例を見ない試みのラグビーとサッカーを融合した『フットボールフェスティバル』でした。普段、それぞれのスポーツをしている子供達は、違うスポーツを体験することによって新たな刺激を受けたことと思いますし、スタッフも今後、指導していく上でのヒントをもらえた、大変充実したフェスティバルになったと思います。初めての試みということで不具合やコート内でもうまく回せなかったところがありましたが、子供たちの楽しかったという声がたくさん聞こえてきましたし、何より子供たちの目がキラキラ輝いていたのが印象的でした。今回をキッカケとして、このフェスティバルが何年も続いて発展していってくれれば幸いです。

このフェスティバルの開催にご尽力をいただいた釜石市、ラグビーフットボール協会の皆様に感謝申し上げます。そして、参加していただいた子供たち、父兄の方々にも御礼申し上げます。ありがとうございました。これからも子供たちが楽しめるものを提供していけるようにサッカー協会として子供目線で企画していきたいと思います。本当にありがとうございました。みんなの笑顔にグリーンカードです。

●主催者代表のコメント

一般社団法人 岩手県ラグビーフットボール協会　会長　白根　敬介

この度、サッカー協会様から子供たちにサッカー・ラグビーを一緒に体験する企画提案を頂きました、ルールの違いを理解できるかどうかと思いましたが、その心配は杞憂に終わりました。
参加された子供たちは、両スポーツのルールを理解し大変楽しく遊びまわっており、将来のスポーツ界を担う皆さんにスポーツの楽しさを十分に体感出来たものとうれしく思っております。
今回の企画立案・準備等にご尽力頂きました、多くの関係者の皆様に感謝を申し上げます、有難うございました。

公益社団法人　岩手県サッカー協会　専務理事　森亮

大勢の子供たちの輝く瞳、歓声と笑顔あふれる一日が過ごせてうれしく思います。
　東日本大震災発災１０年の節目の年に、２０１９年ワールドカップラグビー大会の会場となった釜石市鵜住居復興スタジアムのピッチで思いっきり動き回り楽しんでもらいたい、スポーツの楽しさに触れてもらいたいという思いが実現できました。
　また、釜石開催なのでスポーツ文化向上のため、ラグビーとのコラボを考えてフットボールフェスティバルとしました。一般社団法人岩手県ラグビー協会のご理解とご協力には大感謝です。子どもたちの憧れの的である釜石シーウェイブス RFC やいわてグルージャ盛岡の選手の皆さん、キヅールのゲスト出演もありがたかったです。
　今回の成果を今後に繋げていきたいと思います。改めて関わってくださったすべての皆様に感謝申し上げます。

（編集：岩手県サッカー協会　事務局　蝦名）